

令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

青森県

行 事 名 称	旧制木造中学校講堂及び松の館消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和 8 年 1 月 26 日（月）10：00 ～ 11：00
実 施 場 所	旧制木造中学校、松の館（青森県つがる市木造若緑 52）
主 催 者	つがる市教育委員会、つがる消防本部

■実施内容

訓練の想定

旧制木造中学校講堂東側に設置しているライトアップ用屋外照明から出火。松の館職員（教育委員会職員）が白煙を発見し、初期消火を実施したが鎮火に至らず、火災は講堂東側へ燃え移ったものと想定する。

訓練の内容

松の館職員（教育委員会職員）による火災発見、通報、初期消火（消火器）、職員及び来館者の避難誘導訓練を実施。消防署による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

つがる市教育委員会（7 名）：119 番通報、初期消火、職員及び来館者の避難誘導
つがる市消防署（15 名）：全体統括、放水訓練、講評、消火器取り扱い指導
当日来館者（数名）：消火器取り扱い体験

特に工夫した点

訓練前に、来館者数名を対象に、つがる消防署による消火器取り扱い指導を VR を使用して実施。
初期消火時、水の入っている消火器を使用したり、避難経路途中に煙体験ハウスを設置したことで、実際に近い
かたちで訓練を実施。

問題点・課題

文化財防火デー前日まで積雪が多く、建物の出入り口や避難口が埋もれてしまっていたため、定期的に除雪し、
避難口の確保やすぐに消火活動を行えるように環境を整えることが課題点である。

その他

毎年防火デーに併せて、隣接した建物と合同で消防訓練を行う事で、避難の仕方やそれぞれの役割、災害発生時
の対応を確認することができるため今後も継続して実施していきたい。

訓練風景

※別紙添付





